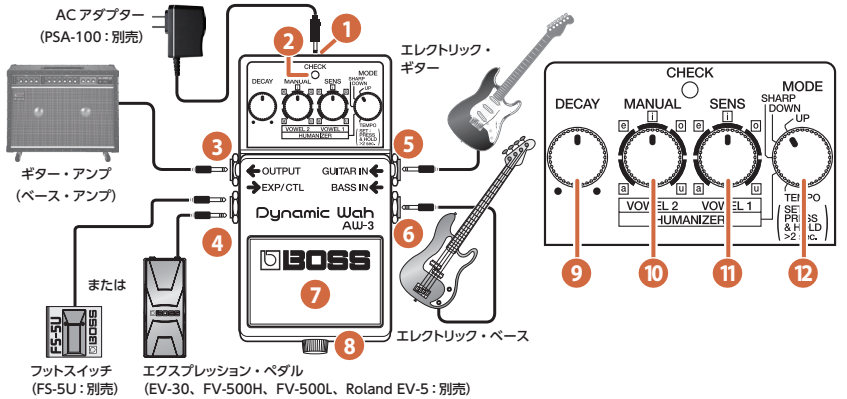


この機器を正しくお使いいただくために、ご使用前に別紙の『安全上のご注意』と『使用上のご注意』をよくお読みください。お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。 © 2017 Roland Corporation

各部の名称とはたらき



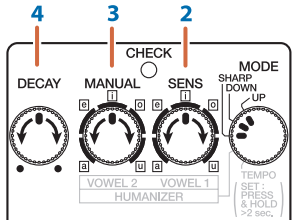
名称	説明
1 DC IN 端子	AC アダプター (PSA-100 : 別売) を接続する端子です。AC アダプターを使用すると電池切れの心配がなく、長時間の演奏ができます。 ※ AC アダプターを使用する場合でも電池を入れておくと、万一製品本体から AC アダプターのコードが抜けても演奏が続けられます。 ※ AC アダプターは、必ず指定のもの (PSA-100) を、AC100V の電源で使用してください。 ※ 電池が入っている状態で AC アダプターを接続すると、電源は AC アダプター側から供給されます。
2 CHECK インジケータ	エフェクト・オン／オフの表示と、テンポ表示 (テンポ・モード時)、バッテリー・チェックの機能を兼ね備えたインジケータです。エフェクト・オン時に点灯して、エフェクト・オン／オフの確認ができます。 ※ エフェクト・オン時やテンポ表示時にインジケータが暗くなったり点灯しなくなったときは、電池が消耗していますので、新しい電池と交換してください。 ➡ 「電池交換のしかた」
3 OUTPUT 端子	アンプや他のエフェクターに接続する出力端子です。

名称	説明
4 EXP/CTL 端子	BOSS / Roland 製のエクスプレッション・ペダルやフットスイッチを接続します。ペダル・ワウやペダル・ヒューマナイザー効果が得られます。また、テンポ (テンポ・モード時) の設定ができます。 ➡ 「各モードの説明」、[EXP/CTL 端子の利用]
5 GUITAR IN 端子	ギター、その他の電子楽器やエフェクターの出力を接続する入力端子です。
6 BASS IN 端子	ベース・ギターを接続する端子です。 ※ GUITAR IN 端子に入力すると、BASS IN 端子は効かなくなります。
※ GUITAR IN、BASS IN 端子は電源スイッチも兼ねています。接続プラグを GUITAR IN または BASS IN 端子に差し込むと電源がオンになり、抜くとオフになります。AW-3 を使用しないときは、GUITAR IN または BASS IN 端子に接続しているプラグを抜いてください。	
7 ペダル・スイッチ	エフェクト・オン／オフの切り替えや、テンポ入力のスイッチです。
8 サム・スクリュー	このネジをゆるめるとペダルが開き、電池の交換ができます。 ➡ 「電池交換のしかた」
9 [DECAY] つまみ	ワウ効果やヒューマナイザー効果が変化する時間を調節します。右に回すほど、効果の移動時間が長くなります。
10 [MANUAL] つまみ	ワウ効果の効き始めの周波数を調節します。 ※ 選んでいるモードや BASS IN 端子に入力したときは、設定範囲が異なります。 HUMANIZER モードの場合 VOWEL 2 として、2 つめの母音を選びます。
11 [SENS] つまみ	入力レベルに対する、ワウ効果のかり具合を調節します。右に回すほど、弱いピッキングでもワウ効果が強くかかります。 メモ [SENS] つまみを左いっぱい回して [MANUAL] つまみを操作すると、固定ワウ (フィルター固定) 効果が得られます。 HUMANIZER モードの場合 VOWEL 1 として、1 つめの母音を選びます。
12 [MODE] スイッチ	モード (アップ／ダウン／シャープ／ヒューマナイザー／テンポ) を切り替えます。 ➡ 「各モードの説明」

各モードの説明

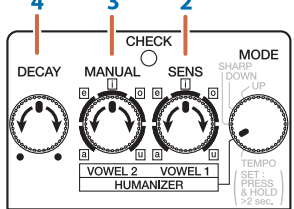
UP (アップ)、DOWN (ダウン)、SHARP (シャープ)

UP	フィルターが高い周波数方向に動くワウ効果が得られます。
DOWN	フィルターが低い周波数方向に動くワウ効果が得られます。
SHARP	フィルターが高い周波数方向に動くワウの強いワウ効果が得られます。



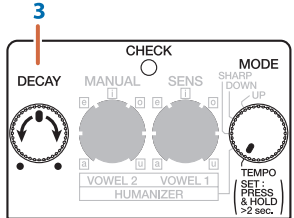
HUMANIZER (ヒューマナイザー)

ギター音を人間の声のように変えるモードです。ピッキングに合わせて母音が変わります。



TEMPO (テンポ)

オート・ワウのテンポを、本体のペダル・スイッチまたは BOSS 製のフットスイッチを使用して、200msec ～ 4sec の範囲で設定することができるモードです。



本体ペダルでのテンポ設定

- 接続を終えたら、ペダル・スイッチを 2 秒以上踏み続け、テンポ設定の状態にします。
CHECK インジケータが緑色に点灯し、テンポは赤色で点滅します。
出力音も同時にオート・ワウとなります。

- 電源投入時 (テンポ設定前) は 500msec のテンポとなります。
- 通常のエフェクト・オン／オフでストレスのない切り替えをするため、エフェクト・オン状態でテンポ設定モードに入る場合は、2 秒間エフェクト・オフの状態になってからテンポ設定モードになります。

- 好みのテンポに応じて、ペダル・スイッチを踏みます。
踏まれたテンポに応じた速さに変更され、CHECK インジケータもテンポに同期して赤く点滅します。
設定可能テンポ範囲：200msec ～ 4sec

- [DECAY] つまみで、ワウ効果の移動する時間を調節します。
- テンポ設定を終了するときは、ペダル・スイッチを 2 秒以上踏み続けます。
テンポ設定状態から抜けて、ペダル・スイッチは通常のエフェクト・オン／オフの切り替えとなります。

- メモ**
EXP/CTL 端子に BOSS / Roland 製品のエクスプレッション・ペダルを接続した場合はペダル・ワウとなり、[SENS] / [MANUAL] / [DECAY] つまみは効かなくなります。
➡ 「EXP/CTL 端子の利用」

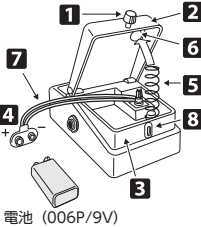
- メモ**
EXP/CTL 端子に BOSS / Roland 製のエクスプレッション・ペダルを接続した場合はペダル・ヒューマナイザーとなり、VOWEL 1 から VOWEL 2 までをペダルでコントロールすることができます。
※ [DECAY] つまみは効かなくなります。
➡ 「EXP/CTL 端子の利用」
- VOWEL 1、2 を同じ設定にすると、固定ヒューマナイザー (フィルター固定) になります。

接続時のご注意

- 他の機器と接続するときは、誤動作や故障を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞り、すべての機器の電源を切ってください。
- 正しく接続したら、必ず次の手順で電源を入れてください。手順を間違えると、誤動作をしたり故障したりすることがあります。
電源を入れるとき： アンプなどの電源を最後に入れてください。
電源を切るとき： アンプなどの電源を最初に切ってください。
- 電源を入れる／切るときは、音量を絞ってください。音量を絞っても電源を入れる／切るときに音がすることがありますが、故障ではありません。

電池交換のしかた

- ペダルを押さながらペダル手前のサム・スクリュー **1** をゆるめて、ペダル **2** を上に開きます。
※ サム・スクリューは、ペダルからはらずさずに電池交換できます。
- バッテリー・ケース **3** から電池を取り出し、電池スナップ **4** をはずします。
- 新しい電池を電池スナップに接続し、バッテリー・ケースに入れます。
※ 電池の極性 (+/-) を間違えないように、ご注意ください。
- コイル・スプリング **5** をペダル裏のスプリング台座凸部 **6** に入れ、ペダルを閉じます。
※ 電池スナップ・コード **7** を、ペダルやコイル・スプリングにはさまないようにご注意ください。
- サム・スクリューをガイド・ブッシュ穴 **8** に入れ、確実に締めてください。



主な仕様

規定入力レベル	-20dBu
入力インピーダンス	1M Ω
規定出力レベル	-20dBu
出力インピーダンス	1k Ω
推奨負荷インピーダンス	10k Ω 以上
電源	アルカリ電池 (9V 形) AC アダプター (別売)
消費電流	50mA ※ 連続使用時の電池の寿命 (使用状態によって異なります) アルカリ電池：約 8 時間
外形寸法	73 (幅) $\times$ 129 (奥行) $\times$ 59 (高さ) mm
質量	430g (乾電池を含む)
付属品	保証書 チラシ (安全上のご注意、使用上のご注意、お問い合わせの窓口) アルカリ電池 (9V 形、本体に接続済み)
別売品	AC アダプター (PSA-100) エクスプレッション・ペダル：EV-30/FV-500L/FV-500H、Roland EV-5 フットスイッチ (モーメンタリー・タイプ)：FS-5U/FS-6/FS-7

- ※ 0dBu = 0.775Vrms
- ※ 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはローランド・ホームページをご覧ください。

電池について

- 付属の電池は動作確認用です。電池の寿命は前記時間より短くなる場合があります。また、交換時にはアルカリ乾電池を推奨します。
- 電池の使いかたを間違えると、破裂したり、液漏れしたりする恐れがあります。別紙『安全上のご注意』と『使用上のご注意』に記載の電池に関する注意事項を守って正しくお使いください。

EXP/CTL 端子の利用

- EXP/CTL 端子にエクスプレッション・ペダル (BOSS / Roland 製：別売) を接続すると、ペダル操作に合わせてワウ効果やヒューマナイザー効果が得られます。
- BOSS / Roland 製のエクスプレッション・ペダルのミニマム・ボリュームは最小 (0) に合わせてください。最小に設定しないと、ワウ効果やヒューマナイザー効果が正常に得られないことがあります。
- UP / DOWN / TEMPO モード時**
ペダル・ワウ効果が得られます。
※ [DECAY] / [MANUAL] / [SENS] つまみは効かなくなります。

- SHARP モード時**
ペダル・ワウ効果ですが、音色はクセのある音になります。
※ [DECAY] / [MANUAL] / [SENS] つまみは効かなくなります。
- HUMANIZER モード時**
VOWEL 1 から VOWEL 2 をペダルで操作します。
※ [DECAY] つまみは効かなくなります。
※ VOWEL 1 と VOWEL 2 を同じ設定にすると、ペダル変化はなくなります。



- EXP/CTL 端子にモーメンタリー・タイプのフットスイッチ (BOSS 製のフットスイッチ：別売) を接続すると、**TEMPO モード時**にフットスイッチでテンポ設定をすることができます。
- この場合、本体ペダル・スイッチはエフェクトのオン／オフを切り替えます。
※ 接続したフットスイッチのポラリティー・スイッチは図のように設定してください。
- テンポ設定時にフットスイッチを抜き差しすると、テンポに乱れが出る場合があります。その場合は再度テンポを設定してください。

